

平成20年度 科学研究費補助金 新学術領域研究（研究領域提案型） 応募情報（Web入力項目）作成・入力要領（領域計画書）

応募書類のうち「領域計画書」応募情報（Web入力項目）については、この情報に基づいて応募内容の確認及び審査資料の作成を行うため、これらの入力内容によっては当該応募領域が審査に付されないことや審査の結果に影響を及ぼすことがありますので、作成に当たっては十分注意してください。

「領域計画書」応募情報（Web入力項目）は、領域代表者が所属研究機関から付与されたID・パスワードで独立行政法人日本学術振興会「電子申請システム」にアクセスして直接入力を行うものです。なお、研究組織及び経費欄の一部は、各計画研究の研究代表者が入力し提出した「研究計画調書」応募情報（Web入力項目）が自動表示されます。

作成に当たっては、下記の点に留意しつつ公募要領で定めるルールに基づいて、領域代表者が責任を持って作成願います。なお、「研究代表者」、「研究分担者」、「連携研究者」、「研究協力者」の定義については、公募要領6～7頁を参照してください。

また、領域代表者の氏名や所属等については、領域代表者の所属研究機関からの事前登録情報であるため自動表示されますので、確認時に誤りを見つけた場合は、入力データを一時保存した上で所属研究機関の事務局に連絡し、その指示に従ってください。

記

1. 審査希望区分

公募要領（11頁を参照）に基づき、審査を希望する区分を「人文・社会（人社）」、「理工」、「生物」、「人社・理工」、「人社・生物」、「理工・生物」、「人社・理工・生物」から必ず1つ選択することとなります（複数の系を選択した場合にはそれぞれの系において書面審査を実施することとなりますのでご注意ください。）。

入力に当たっては、「人文・社会系」、「理工系」、「生物系」から1つ又は複数選択し、そのうち「理工系」については「数物系科学」、「化学」、「工学」の中から関係が深いと思われる区分を1つ又は複数選択することにより、審査希望区分を明らかにしてください。

2. 仮領域番号

仮領域番号発行処理を行うことにより自動表示されます。

3. 応募領域名

応募領域名は、新学術領域研究として推進すべき研究領域の名称であることに留意して和文名称を全角40字以内（半角は使用不可）で入力してください（40字を超える領域名は入力できません。）。

また、併せて英文名称（改行は使用不可）及び領域略称名（8文字以内）を入力してください。

入力に当たっては、濁点、半濁点はそれだけで独立して1字とはなりません。アルファベット、数字、記号等はすべて1字として数えられ、表示されることに留意し、化学式、数式の使用は極力避けてください。（表示例 Ca^{2+} → Ca²⁺）

4. 領域代表者氏名

「氏名」欄は、領域代表者の所属研究機関からの事前登録情報であるため自動表示されますので、当該領域代表者が正しく登録されていることを確認してください。

5. 領域代表者所属研究機関・部局・職

「所属研究機関」欄、「部局」欄及び「職」欄は、領域代表者の所属研究機関からの事前登録情報であるため自動表示されますので、当該領域代表者に係る領域計画書作成時点での正しい所属情報が登録されていることを確認してください。

- (1) 「部局」欄について、次に掲げる番号が表示されている場合は、実際に所属する部局の名称を入力してください（部局レベルの所属がない場合は名称欄には入力不要です。）。

「709（国立大併設短大）」

「875（国立大のその他部局）」

「899（その他の研究科）」

「901（公私立大の附置研究所）」

「903（公私立大のその他部局）」

「913（大学共同利用機関のその他部局）」

「999（①短大、高専、指定機関の部局、②名誉教授（国公私問わず）」

- (2) 「職」欄について、職番号「25（その他）」が表示されている場合は、必ず実際の職名を入力してください。また、「24（研究員）」が表示されている場合で、実際の職名が「研究員」以外の場合は、その職名を入力してください。

6. 応募領域の研究概要

応募領域の研究概要を、期待される成果を踏まえて、300字程度にわかりやすくまとめ入力してください（改行は使用不可）。

7. 関連分野（細目）

「関連分野」欄には、当該応募領域の研究内容に最も関連が深いと思われる分野・分科・細目を2つまで選定し（最低1つは選定してください。）、関連が深い順に入力してください。

細目番号一覧は入力画面から呼び出すことができます。公募要領（18～35頁を参照）にも掲載していますので参照願います。

また、「15分類」欄には、上記と同様に該当するものを選定してください。

8. 研究の対象

公募要領（10頁を参照）に示された「対象」のうち、応募領域がどの点に該当するか、領域計画書の「1 領域の目的等」欄の「（1）目的」欄で強調している点を1つ又は複数選択し、該当欄にチェックをしてください。

9. 研究組織

各計画研究の研究代表者が入力し、領域代表者が確定処理を行った「研究計画調書」応募情報（Web入力項目）について、正しく登録され、もれがないかどうかを確認してください。

10. 研究経費

上記9. 研究組織と同様に正しく登録されていることを確認してください。

なお、「公募研究」欄には、領域設定期間の2年目及び4年目の「小計」欄に金額を、「内訳」欄にその内訳（応募金額及びその件数）を入力してください（3年目及び5年目の「小計」欄及び「内訳」欄には、それぞれ2年目及び4年目と同じ内容が自動表示されます。）。

1 1. 領域代表者住所、連絡先

領域代表者の勤務先の郵便番号、住所、電話番号、FAX 番号、Email アドレスを入力してください。

1 2. 事務担当者

事務的業務を担当する研究者の氏名（カナ・漢字）・所属研究機関・部局・職及び勤務先の郵便番号、住所、電話番号、FAX 番号、Email アドレスを入力してください。

「所属・部局」の番号一覧については、入力画面から呼び出すことができます。

(1) 「部局」欄について、「その他」を選択した場合は、実際に所属する部局の名称を入力してください（部局レベルの所属がない場合は、名称欄には入力不要です。）。

(2) 「職」欄について、「研究員」「その他」を選択した場合は、実際の職名を入力してください。

1 3. 関連研究分野研究者

「関連研究分野研究者」欄には、当該応募領域並びに研究課題の関連分野に最も精通し、かつ、当該内容を的確に評価できると思われる研究者（原則として、科学研究費の応募資格を有する者（公募要領 4 頁を参照））で、当該応募領域に参加していない者 3 名の氏名等を入力してください。

15分類表

人文・社会科学系

| | | |
|----------|---|---|
| 1. 人文科学系 | 哲学 実験系心理学 教育・社会系心理学 教育学 文化人類学 史学 | 文学 科学技術史 人文地理学 文化財科学 科学教育・教科教育学 談話(ディスコース) |
| 2. 社会科学系 | 社会学 法学 経済学 医療社会学 国際取引 | 少年非行 ジェンダー 非営利 共同組織 |

理工系

| | | |
|---------------------|--|--|
| 3. 数物科学系 | 数学 固体物理 I 固体物理 II 物性一般 | 物理学一般 統計科学 複雑系の科学 |
| 4. 環境・自然災害・エネルギー科学系 | 自然災害科学 プラズマ理工学 | エネルギー学 環境科学 |
| 5. 地球・宇宙科学系 | 天文学 素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理 | 宇宙化学 水循環システム |
| 6. 物質・材料科学系 | 化学 応用物理学・工学基礎 電子・電気材料工学 材料工学 | プロセス工学 工化学 複合化集積システム ポストゲノムのナノサイエンス |
| 7. 情報・電気電子工学系 | 電力工学・電気機器工学 電子デバイス・機器工学 情報通信工学 システム工学 計測工学 | 制御工学 情報科学 感性工学 電磁場環境 複合化集積システム |
| 8. 構造・機能工学系 | 機械工学 土木工学 建築学 総合工学 | 農業工学 社会システム工学 医用生体工学・生体材料科学 |

生物系

| | | |
|---------------------|---|--|
| 9. がん・エイズ等難治疾患関係 | 人体病理学 実験病理学 免疫学 小児科学 放射線科学 血液内科学 | 外科学一般 消化器外科学 小児外科学 泌尿器科学 産婦人科学 |
| 10. 成人病・感染症・その他疾患関係 | 生理 寄生虫学 細菌学 ウイルス学 社会医学 免疫病・感染症内科学・内科学一般 消化器内科学 呼吸器内科学 循環器内科学 皮膚科学 腎臓内科学 内分泌学 代謝学 胸部外科学 | 整形外科学 麻酔・蘇生学 耳鼻咽喉科学 眼科学 形成外科学 人類遺伝学 病体検査学 看護学 免疫の制御機構 リハビリテーション科学 心血管生物学 胎児・新生児医学 泌尿器科学 産婦人科学 |
| 11. 歯科疾患関係 | 歯科 | |
| 12. 脳・神経科学系 | 神経内科学 精神神経科学 脳神経外科学 | 神経科学 胎児・新生児医学 |
| 13. 薬学系 | 薬学 応用薬理学・医療系薬学 | |
| 14. 生物科学系 | 生物学 人類学 農学 農芸化学 林学 水産学 農業経済学 畜産学・獣医学 境界農学 生物化学 | 基礎生物化学 実験動物学 老化(加齢) 自然史科学 動物臨床医学 内分泌かく乱物質 生物資源の変換と展開 生物多様性 生物死(アポトーシス) |

その他

| | | |
|---------|--------------|------------|
| 15. その他 | 体育学 自然地理学 | 家政学 広領域 |
|---------|--------------|------------|